

科目名	クラス	講義区分
国際機構論 <春集>		
<p>【教員氏名】 軽部 恵子 研究室: 聖アンデレ館 10階 1022号室 メールアドレス:</p>		
<p>【授業形態】 講義</p>		
<p>【講義・演習概要】 この講義では国際機構の成り立ちとしくみについて、国連を中心に勉強します。武力紛争、大量破壊兵器、貧困、環境など世界共通の問題を解決するのに、国連を中心とした国際協力は不可欠です。国際機構論では、大学生なら誰もが持つべき世界史の基礎知識を確認しながら講義を進めます。秋学期に国際法を履修する予定の人は、春学期の国際機構論をなるべく先に履修して下さい。国際紛争の根源は民族と宗教に深く関係しています。国際紛争の歴史的背景を理解するため、学期冒頭に16世紀以降の世界史、とくに西洋近現代史を集中的に学びます。国際機構論の前半は国際法の導入部分と似ていますが、取り上げ方が大きく異なります。授業では、絵画、写真、ドキュメンタリー番組、史実に基づいた映画などの視覚教材を積極的に利用します。また、国内外のメディア(新聞社、テレビ局、通信社等)のホームページを用いて、メディア・リテラシーを学びます。英国のEU離脱など、国際機構に関する重要ニュースは、随時取り上げます。</p>		
<p>【学習目標】 (1)16世紀以降の世界史の流れを国際機構の視点から理解する。 (2)国連の成り立ちと各組織の役割を把握する。 (3)国際問題の理解に必要な一般教養(歴史、文化、宗教など)を身につける。</p>		
<p>【講義計画】 第1回: 国際機構とは何か 第2回: 国際機構の歴史(1) ルネサンスと大航海時代 第3回: 国際機構の歴史(2) 宗教改革から三十年戦争へ 第4回: 国際機構の歴史(3) ウェストファリア条約と主権国家体制の形成 第5回: 国際機構の歴史(4) アメリカ独立革命とフランス革命 第6回: 国際機構の歴史(5) ナポレオン戦争とウィーン体制 第7回: 国際機構の歴史(6) ハーグ平和会議 第8回: 国際機構の歴史(7) 赤十字国際委員 第9回: 第一次世界大戦(1) サラエボ事件 第10回: 第一次世界大戦(2) 近代兵器の登場 第11回: 第一次世界大戦(3) パリ講和会議と国際連盟の設立 第12回: 国際連盟(1) 国際連盟の目的 第13回: 国際連盟(2) 国際連盟の問題点① 大国の不参加 第14回: 国際連盟(3) 国際連盟の問題点② 制裁の欠如 第15回: 第二次世界大戦(1) ファンズムの台頭 第16回: 第二次世界大戦(2) 国際連盟の崩壊 第17回: 第二次世界大戦(3) 国連の設立 第18回: 国連のしくみ(1) 国連の目的 第19回: 国連のしくみ(2) 国連の原則 第20回: 国連のしくみ(3) 総会 第21回: 国連のしくみ(4) 事務総長 第22回: 国連のしくみ(5) 安保理① 任務と権限 第23回: 国連のしくみ(6) 安保理② 朝鮮戦争 第24回: 国連のしくみ(7) 安保理③ スエズ戦争とPKO 第25回: 国連のしくみ(8) 安保理④ 湾岸戦争 第26回: 国連のしくみ(9) 安保理⑤ 冷戦終結後の民族紛争 第27回: 国連のしくみ(10) 安保理⑥ アメリカ同時多発テロとイラク戦争 第28回: 特別テーマ(1) 核軍縮 第29回: 特別テーマ(2) 人権の保障 第30回: 学期末試験とまとめ</p>		
<p>【成績評価の方法】 試験評価:100% レポート:0% 出席:0% 講義は通期で行われますが、成績は学期末試験のみで評価します。教室内で出席票を配布するのは、受講生が講義への感想や質問、要望等を書くためで、「出席点」にはなりません。講義時間内に行う小テストは、受講生が自身の理解度を確認するためで、成績評価にいつさい関係ありません。</p>		
<p>【使用テキスト】</p>		

成美堂出版編集部編『一冊でわかるイラストでわかる図解世界史』成美堂出版 【参考文献】 国際連合広報局『国際連合の基礎知識』2014年版 関西学院大学総合政策学部 2015年 横田洋三監修『入門 国際機構』法律文化社 2016年 篠原初枝『国際連盟』中央公論新社 2010年 国際地学協会『国旗と地図』国際地学協会 2004年 芝生瑞和編『図説フランス革命』河出書房新社 1989年 中村圭志『図解世界5大宗教全史』ディスカバー・トゥエンティワン 2016年 【準備学習の指示(事前学習 60時間、事後学習 60時間)】 教室で毎回配布される講義レジュメの指示に従って、教科書の関連部分および参考サイトで予習・復習してください。 【その他備考(担当教員用)】 ①履修登録する前に、教員作成の「講義運営のルール」を必ず読んで下さい。学期冒頭に配布します。 ②教科書は毎回使います。教科書を持参しない学生に対する配慮はありません。 【備考(管理者用)】
--